

研究室 からの メッセージ 166

Data (2019年3月現在)

所在地 〒471-8565 愛知県豊田市白山町七曲 12-33
スタッフ 長谷川喜代美 (教授), 大谷喜美江 (准教授),
 清水美代子 (講師), 廣田直美 (助教)
URL www.rctoyota.ac.jp

左から、清水、長谷川、大谷、廣田



日本赤十字豊田看護大学看護学部看護学科 公衆衛生看護学

History and Now

どのような機関なのでしょう？

本学は、1941（昭和16）年、日本赤十字社愛知県支部病院救護看護婦養成所として発足しました。その後、1989（平成元）年、日本赤十字愛知女子短期大学が開学、1997（平成9）年、日本赤十字愛知短期大学への改称を経て、2004（平成16）年、日本赤十字豊田看護大学が開学しました。2010（平成22）年には大学院看護学研究科看護学専攻（修士課程）が、2016（平成28）年には看護学研究科共同看護学専攻（博士課程）が設置されています。

Education

どのような教育をしていますか？

本学は、人道の精神を導く赤十字基本原則を建学の精神とし、教育カリキュラムは「人間」「環境」「健康」「看護」「赤十字」の5つの主要概念に基づいて構成されています。

公衆衛生看護学の関連科目としては、全学生必修の「公衆衛生看護学概論」「健康教育方法論Ⅰ」、保健師教育課程専攻学生が選択する「保健指導方法論」「健康教育方法論Ⅱ」「家族生活支援論」「地域診断論」「地区活動論」「産業看護論」「学校看護論」「公衆衛生看護管理」「公衆衛生看護学実習」があります。

この中の「地域診断論」「健康教育方法論Ⅱ」で

は、大学周辺地域において地域診断を行い、明らかになった健康課題を踏まえて地域住民に対して健康教育を実施、評価する、PDCAサイクルに沿った学習を行っています。

Research

どのような研究をしていますか？

各教員が現在取り組んでいる主な研究テーマは、「発達障害児の保護者支援」「地域包括ケア推進に向けた医療機関保健師の実践能力」「労働者のワーク・ファミリー・コンフリクト」「災害時における養護教諭の健康支援活動」などです。あらゆる分野で活動しているそれぞれの保健師の機能の特徴や、どの分野にも共通する保健師活動の本質を追究していきたいと考えています。

Collaboration

保健活動の現場とのつながりは？

公衆衛生看護学実習等において、県、市町の関係者の皆さまから教育への理解・協力をいただき、学生に対して熱心で温かいご指導をいただき、心より感謝しています。また、前述の大学周辺地域の地域診断では、地区担当保健師の方にもご参加いただき、統計資料等からは把握しにくい地域の特徴や地区における保健活動の実際などをご説明いただいています。学生が保健師活動の実際をイメージし、保健師活動の魅力を知る貴重な機会になっていると思われまます。

ひとこと

保健師の活動を可視化する必要性和その難しさに直面しながら、学生の教育に取り組んでいます。看護実践は理論のみではなく経験的学習によって成長できるものであると言われてます。保健師がこれまで積み上げてきた優れた実践知を、皆で共有できるよう可視化することに挑戦していきたいと考えています。

長谷川

あなたの
研究室を
紹介して
ください！

保健師ジャーナルでは、このページに登場してくださる研究室（保健師教育に関わる講座・分野・領域）を募集中です。研究室での保健師教育の特色や、研究活動、現場とのつながりをご紹介します。
応募方法 電話、FAX、E-mail のいずれかにて編集室までご連絡ください。掲載分には医学書院特製図書カードを進呈いたします。
連絡先 医学書院「保健師ジャーナル」編集室 ☎ 03-3817-5774 FAX 03-5804-0485 メール hokenshi@igaku-shoin.co.jp